

こんにちは

会社訪問記

ユーザーの声を大切に
愛される製品づくりをめざしています。

森田特殊機工株式会社名古屋支店

(名古屋市熱田区)

特装機器メーカーとして全国規模で営業を展開。1月に新型特装車輛を発売されたばかりの森田特殊機工株式会社名古屋支店にお伺いし、南支店長に事業内容、今後の展望等をお聞きしました。

——創業されたのは何年でしょうか。

○(南支店長)『昭和23年が創業です。当初は森田ポンプ株式会社の消防車整備業としてスタートしたのがはじまりですね。日本初のMS型衛生車、いわゆるバキュームカーの製作販売を始めたのは実は当社なのです。』

——では、特装機器に取り組む上での基本姿勢を教えていただけませんか。
南『日本で唯ひとつ環境保全の特装機器メーカーとして、都市環境の保全・美化に貢献すること。この姿勢を一筋にいまでも、そしてこれからも貫き通していくつもりです。』

——営業品目は何でしょうか。

○(南)『塵芥車、衛生車、汚泥吸引車、高圧洗浄車、回収タンク付強力吸引車、超強力吸引車、リサイクル式高圧洗浄車、散水車、給水車、ミルクローリー、貯水槽清掃車、汚泥脱水車、汚水車、浄化槽汚泥処理車、し尿散布車、据置式真空吸排装置など実に多種多様です。いつの日も、人の集う場所に快適な環境をつくるために、優れた特装車を送り出していくことが私たちの使命だと考えています。』

——1月に発売されたという特装車について、簡単にお話いただけませんか。

南『発売したのは資源ごみの分別回収や再生利用に便利な収集車、リサイクルマスターI、同じくII、そしてPSディスポーザーの三車種です。リサイクルマスターIは4つに仕切ったホッパーにそ

れぞれ分別した空き缶や空き瓶、廃プラスチックなどを入れると、分別されたまま回収ができます。リサイクルマスターIIは磁力選別装置を搭載し、アルミ、スチール、瓶、紙に自動分別が可能。PSディスポーザー

紙に自動分別が可能。PSディスポーザーは廃発泡スチロールを破碎・溶融し、50分の1に減容したものが再生用ランプとなって出てくるようになっています。この他に、臭気対策を施した臭気対策プレス車、医療廃棄物移動焼却車などが最近の開発製品です。』

——御社の営業スタイルで特筆すべきことを上げるとすれば何でしょうか。

南『直営店方式を採用していることでしょうか。ユーザーの皆様に直接お役立ちできるような営業を行なうことが大切ですから。密着したサービスの提供もできますし。また、各支店・営業所にはサービス工場も設置し、スピーディなメンテナンスを常に心掛けています。』

——では最後に、将来への展望などをお聞かせください。

南『現在、MR21計画を昨年10月から平成7年3月までの予定で推進中です。労働環境を改善し、働きやすい、働きがいのある会社にしながらメーカーとしての基本を確率していこう、という目的で“企業風土の革新”をめざしています。心を大切にする夢のある会社をテーマに、21世紀に向けて前進する当社にぜひご期待ください。』



南支店長



社名／森田特殊機工株式会社名古屋支店

所在地／名古屋市熱田区沢下町3番3号

代表者／南敏弘(支店長) 設立／昭和23年 従業員／19名(全社員570名)

TEL／052(882)4571 企業理念／「夢を大きく、人の心を大切に」

営業品目／塵芥車、衛生車、汚泥吸引車、高圧洗浄車、回収タンク付強力吸引車、超強力吸引車、リサイクル式高圧洗浄車、散水車、給水車、ミルクローリー、貯水槽清掃車、汚泥脱水車、汚水車、浄化槽汚泥処理車、し尿散布車、据置式真空吸排装置、特殊用途バキュームカー、リサイクルマスターI、リサイクルマスターII、PSディスポーザー、医療廃棄物用移動焼却車、プレス臭気対策車